

ディスプレイのヒト、モノ、コトをつなぐ

2018
Vol. **29**

JDCA PRESS

ディスプレイスクール情報誌

shcool information magazine vol.29

JDCA PRESS

ディスプレイのヒト、モノ、コトをつなぐ

踏み出す1歩が、未来を変える



AUTUMN OPEN CAMPUS

ディスプレイ講座 & 業界セミナー

授業体験セミナー

授業見学ツアー

Japan Display Creator Academy

 JDCA

JDCA GRADUATES INTERVIEW

JDCAで学んだ卒業生は、どんな思いを胸に抱いて、当スクールを選んだのか。入学した動機とともに、卒業後のご自身にどんな変化が起きたのか。子育てと仕事を両立させ、スキルアップを続ける宮本さん、実務経験ゼロから学びを深め、クリエイターとして活躍を始めている芳川さん。タイプの違う2人の卒業生に聞いてみました。

実務経験がなくても大丈夫。
仲間と学びながら
進む道が見つかります。



芳川 香

kaor Yoshikawa
ディスプレイフォトグラファー
プロップスデザイナー

ナレーターとして活動。現在は、制作やディスプレイの傍ら、写真撮影も行う。6月にAmazon kindleから初の写真集「Romantic creative vol.1 Blue pillow」を出版し、海外ヴィンテージを取り入れた「写真で想いを伝えるストーリーディスプレイ」を考案。12月には2冊目の写真集も出版予定。



上/カリフォルニアで感動したお宅のインテリア。
下/アメリカのインテリアデザイン学校の級友と。

ナレーターとして軌道に乗り始めていた2009年、海外赴任の決まった家族に帯同し、渡米した芳川香さん。慣れない異国の地で心を慰めてくれたのが、ディスプレイやインテリアだったと話します。現地のインテリアデザイン学校にも入学し、多様な人種の人たちにもまれながら、日本人としての表現を模索。2013年に帰国しましたが、「何をすればいいのか、1年以上さまよっていました。写真を撮り始めたのもそのころです」。そんなある日、犬の散歩で見つけたのが、横浜ディスプレイミュージアムの巨大なクリスマスツリー。アメリカで見た感動がよみがえり、店内に足を踏み入れた途端、胸が躍ったと振り返ります。そのころ、手作りリースのサイト販売を思いつくも、肩書がないため躊躇。資格が取れるし、自宅のディスプレイが上手になるかもしれないと、芳川さんはJDCAへの入学を決意したのです。

「授業を受けてびっくりしました。店舗とか、とにかく規模が大きくて。ファッションや、インテリアの授業は、大きな影響を及ぼしました。どんな匂いが漂い、音楽が流れているのか。ストーリーを想像し、演出する表現法に感動した芳川さんは、「自分の感性を使うなら頑張れる」と思ったほど。今年、初の写真集が作れたのもこの授業のお陰だと言います。

「制作はずっと好きでしたけれど、自信のなかった私は、仲間の言葉で、好きなことがじつは得意なことだと気づけました。今は、什器も手作りし、お店の内装やディスプレイをお願いされたりしています。JDCAでの過ごし方や仲間との出会いで、その後の人生が変わることを、身をもって感じています」



上/大高講師担当「インテリアVP」レッスンでグループ制作したステージ。
下/卒業証書を手に18期生と

卒業生に聴く スクールで切り拓いた 私の将来

思い描いた
未来の自分ために
スキルアップできる場所です。



宮本 万紀子

Makiko Miyamoto
インテリアコーディネーター

大手不動産で新築分譲マンションのお客様向けインテリアオプションのコーディネート提案を担当。現在は、フリーランスコーディネーターとして、大手住宅メーカーモデルハウスのインテリアディスプレイやセミナー講師及びテーブルコーディネート、展示店頭ディスプレイ等、幅広く活動中。



長年の夢が実現し、モデルルームのインテリアコーディネーターとして活躍する、宮本万紀子さん。インテリアコーディネーターの資格取得後、すぐに叶ったわけではありません。最初に入社したのはリフォーム系の会社でした。外壁の修繕など、理想とはかけ離れた仕事だったようで、新築マンションの購入者にインテリアを提案する仕事を始めたものの、「資格を取得しただけでは、やりたい仕事をするのは難しいと感じました」と話します。

ならば、何をすればいいのか。宮本さんは考えました。そして、気づいたのです。素敵なモデルルーム作りには、テーブルコーディネートが欠かせないことに。専門の学校に通い、テーブルコーディネイトの資格を取得。新しい知識を得ることで仕事の幅が広がり、ついに宮本さんは念願だったモデルルームの仕事を手がけられるようになりました。

「始めてみてわかったんですが、モデルルームには作り付けのオープン棚が意外と多いんです。広い空間で大きい棚だったりすると、何をどう置けばいいのか。物足りなかったり、



宮本さんが手がけた、新築マンションのモデルルーム。インテリア小物のセレクトからディスプレイまでトータルに行う。

また、宮本さんは一児の母であり、家庭では主婦と母親という役割もこなしています。「週に1回ですし、すべて日程が決まっていたので、予定は立てやすかったです。私は平日クラス(火曜)でしたから、家族への影響はまったくなかったですね。授業の振り替えもできましたから、とても心強かったです」

業界は違っても才能あふれる仲間と出会えたことも、大きな刺激になったと言う、宮本さん。卒業後は、講師という新たな顔も加わり、ますます精力的に活動しています。

「週に1回ですし、すべて日程が決まっていたので、予定は立てやすかったです。私は平日クラス(火曜)でしたから、家族への影響はまったくなかったですね。授業の振り替えもできましたから、とても心強かったです」

業界は違っても才能あふれる仲間と出会えたことも、大きな刺激になったと言う、宮本さん。卒業後は、講師という新たな顔も加わり、ますます精力的に活動しています。



JDCAで学んだフラワーディスプレイも役立っていると話す。

TECHNICAL LESSON

[フードVP]

野村講師授業レポート

テクニカルレッスン[フードVP]は、食に特化したVP(ビジュアルプレゼンテーション)の知識とテクニックを学ぶ授業です。担当は、食空間を中心に店舗プロデューサーとして活躍する野村講師。近年、ライフスタイル型の店舗には、カフェや食物販が併設されるケースが増え、飲食サービスや商品の見せ方・売り方によって、集客や売上も大きく変わってきます。今回は[フードVP]レッスンをご紹介します。



講師：野村 ヒロコ 店舗プロデューサー/JDCA講師
アパレルメーカー・総合商社・外食産業においてマーケティング・販売促進業務に携わる。新規事業開発、店舗開発などに参画した経験を活かし、モノ作りからサービスまでトータルプロデュースを手掛ける。



LESSON.1 知識編

フードトレンドや最新のフードショップなど、たくさんの方の事例を通じて[フードVP]に欠かせない視覚的要素(空間演出・什器・レイアウト・陳列・ディスプレイ)を、現場で培った野村講師の視点を交えて解説していきます。東京に限らず、各地の最新の店舗を講師自らの目でリサーチし、解説するタイムリーな情報は、受講生の視野を広げ、発想を豊かにします。今回の授業では新しいキーワード「グローサラン」も取り上げます。基本知識と同時に、流行を踏まえたレッスン内容にみなさん興味津々です。

※グローサランとは…食料品店の店内や店舗敷地内で食事を提供する業態のことで、食料品店を意味する「グローサリー (Grocery)」と「レストラン (Restaurant)」を掛け合わせた造語

LESSON.2 テクニック編

午後からのレッスンは、仮想店舗「JDCA カフェ」のオープン告知をかねたテーブルディスプレイを企画から実践まで行います。2タイプのショップから自分がやりたいタイプを選んで実習に取り組みます。設営時間は2時間。店の世界観やイメージが感じられるカフェスタイルをディスプレイする楽しいレッスン。野村講師から、コーディネート方法や構成テクニック、POPの書き方までアドバイスを受けながら、美味しいディスプレイを完成させていきます。

FINISHED PRODUCT!



宮本万紀子 × 芳川香

磋琢磨し、尊敬し合える仲間とともに、
ディスプレイのプロとして大きく前進しています。



宮本さんと芳川さんは、ともにJDCAの18期生。20名以上いる同期との絆は強く、今でも交流が続いています。卒業して、約2年。現在の活動の様子とともに、学んでいた当時の思い出をうかがってみました。

宮本 じつは、同期で「OHACOオハコ」というユニットを組んでいるんです。それぞれ得意分野をもつ18期生で、何かできたら…という思いで始めました。

芳川 連絡手段は主にLINE(ライン)です。去年は、池袋のサンシャインでハロウィンの装飾をしました。当日参加できなくても、情報は常にLINEで流れてくるので、みんなアイデアを出し合う感じでした。

宮本 ほかに同期がお店を出すからと言って、香(芳川さん)はディスプレイを手伝ったりしてなかった？

芳川 そうそう。私は什器を作ったりしました。

宮本 本当に香は制作が得意だよ。

芳川 私、本当に得意なの？

宮本 うん、得意得意。スクール時代も、卒業制作は大掛かりだったよね。すごい作り込んできて。職人です。

芳川 自覚はないけど…。誰よりも釘を打っているかもしれない(笑)。まきちゃん(宮本さん)は、バランスがすごい。お店(横浜ディスプレイミュージアム)のものを売って、棚に並べる授業でも、どこで見つけたの？というセンスの良いものをもってきて、素敵に並べる。私は必死だったから、すごく刺激になりました。

宮本 みんな、レベルが高かったよね。

芳川 チームに分かれてディスプレイを仕上げる時も、ほかのチームが気になって仕方なかった。負けられないって。

宮本 香が授業で直径80cmを超える掛け時計を作ったのはびっくりした。お店のものを売らないといけないから本当はダメなんだけど、クオリティは高かったよね。

芳川 今、思うと本当にダメだなと思う。すみません。だけど、私がすごく感謝しているのは、どの先生も「こうしなさい」とか「こうじゃなきゃダメ」ということをおっしゃらなかった。ディスプレイの極意というか、コツを大きく教えていただいたから、みんなの個性が爆発したように思うんだよね。

宮本 本当にそうだね。私がいちばん印象に残っているのは、卒業制作かな。みんなが何をやるか、気になって仕方なかった。



芳川 企画から気にならなかった？

宮本 気になった。みんなの前で企画をプレゼンするんだけど、プロとして活躍している人もいたから、なんかも、途中でやり直したくて、すごい落ち込んだ。

芳川 それ、わかる。制作だけでなく、いくらで請け負うか、見積書とかも作るんだよね。

宮本 そうそう。クライアントさんに提案するときに必要だから、そういうことも今に生きているよね。

芳川 辛かったけど、卒業制作は楽しかったな。もらった認定書、今になってその重みを感じると、誇りに思う。自動車の運転免許証と同じで、その資格を生かすも殺すも自分次第。ディスプレイクリエイターという資格に恥じないように自分の得意分野で挑戦をしていきたいと思っています。

宮本 私も同じ。JDCAに入って、何一つ後悔がない。授業の内容も先生も仲間も素晴らしいし、卒業後の仕事の広がり方もそう。すべて、ここからつながっている気がします。



各コースの
ポイントを押さえて
早分かり!

JDCA LESSON GUIDE

▶ カリキュラムは大きく3種類

各コースは「ベーシックレッスン」「テクニカルレッスン」「マスターレッスン」という3種のカリキュラムで構成されています。基礎から体系的に学ぶことで、スムーズなスキルアップを図れるのが特徴です。

ベーシックレッスン

ディスプレイに必要な基礎知識とテクニックを体系的に学ぶレッスンです。

テクニカルレッスン

[VMD][フラワー]

マスターレッスン

ライセンス取得を目指し、ディスプレイクリエイターとしてのトータルワークを習得していくレッスンです。

テクニカルレッスンは「VMD」「フラワー」のどちらか、または両方を選択して受講可能。

テクニカルレッスン [VMD]

商空間のさまざまな業種をカバーするVMD知識と視覚訴求効果を高めた売り場作り・商品演出テクニックを習得します。



テクニカルレッスン [フラワー]

「植物や花」の魅力を活かした空間演出をトータル的に学ぶレッスン。さまざまな空間に対応できるアレンジメントスキルを習得します。



▶ 専門校で学ぶ4つのメリット

ディスプレイ商材専門店の 横浜ディスプレイミュージアムが バックアップ

学びの場は、ディスプレイアイテム専門店。レッスンに必要な最新ディスプレイ商材をご用意しています。



日本ディスプレイクリエイター協会認定 ディスプレイクリエイター資格が取得可能

ライセンス取得コース修了者はディスプレイクリエイター認定資格試験を学科試験のみで受験できます。(実技試験免除)



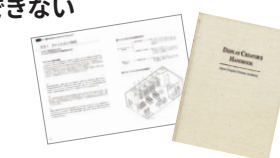
講師陣は全員が最新トレンドや 業界動向を体感している プロのクリエイター

最新のディスプレイ事情に通じた講師が、時代のニーズに応じたカリキュラムを構築しています。



JDCAレッスン受講者しか入手できない オリジナルのテキストを採用

卒業後もハンドブックとして活用できるテキストは受講生しか手に入れることができません。



2019年4月開校 全コース対象早期入校キャンペーン実施中

2018年12月31日(月)までにお申込みいただくと2大特典がつきます!

① 1. 入学金全額免除 (¥30,000相当) ② 2. オリジナルテキスト & 副教材進呈 (¥5,000相当)

※当日消印有効 ※現金振込、スクールローンが対象となります。クレジット決済の場合は、特典1が半額になります。
お申込方法: 受講申込書に必要事項を記入の上、写真(4×3cm)3枚を添えて、郵送又はご持参ください。(受講申込書はホームページからもダウンロードできます。)



働きながらやダブルスクールで学びたい方、資格取得を目指せます。

1. ビギナーから経験者まで実務に直結したスキルを効果的に学習
2. JDCAの講師陣は全員が各専門分野で活躍している現役のクリエイター
3. 週1回のレッスンなので働きながらも通学が可能

▶ 目的によって選べる3コース制

学ぶ目的に応じて、下記の3コースを用意しています。基礎を学んだ後、段階的にキャリアアップしていくことも可能です。

基礎

を学びたい!

Challenge

チャレンジコース(4月~5月)

気軽に始められるショートコース。ディスプレイの基本理論から、制作、実習までを楽しみながら、体系的に学習します。

ベーシック レッスン

全14レッスン(7日)

チャレンジコースは受講料14万円

受講料には制作花材・資材費が含まれます。上級コースへの編入も可能なので、まずはチャレンジコースからスタートという方が近年増えています。

専門

テクニック
を学びたい!

Career up

キャリアアップコース(4月~9月)

ディスプレイにおける2種の専門分野である[VMD]と[フラワーディスプレイ]のスキルを身につけてキャリアアップを目指します。

ベーシック レッスン

全14レッスン(7日)

テクニカル レッスン

[VMD]
全16レッスン(8日)

テクニカル レッスン

[フラワー]
全16レッスン(8日)

資格取得

まで目指したい!

License

ライセンス取得コース(4月~12月)

創意工夫のできる、ディスプレイクリエイターとしてのトータルワークを身につけてライセンス取得に不可欠なスキルを習得します。

ベーシック レッスン

全14レッスン(7日)

テクニカル レッスン

[VMD]
全16レッスン(8日)

テクニカル レッスン

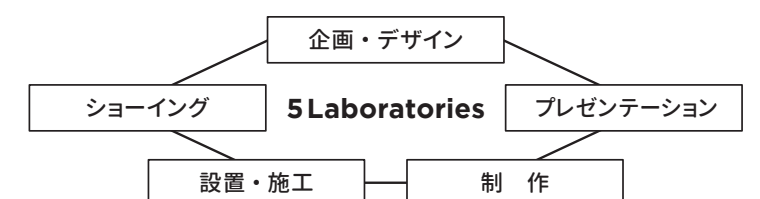
[フラワー]
全16レッスン(8日)

マスター レッスン

全20レッスン(10日)

▶ カリキュラムの特徴

5つのラボ(研究項目)でディスプレイワーク全体を俯瞰した指導を特徴としているので、プロの業務プロセスを意識した実践的な学習が可能です。



本校に入校を検討されている方に向けた参加無料セミナー

秋のオープンキャンパス



授業体験セミナー

本校に入校を検討されている方や授業内容に興味のある方に向けた参加費無料の「授業体験セミナー」です。授業の一部を切り取った内容なので、実際のレッスンの雰囲気や流れをご体験いただけます。またプロの職能をご理解いただき、プロとなるために必要なスキルをJDCAでどんな感じで学べるのか？ぜひ目で見て感じてください。



VMD手法を学ぶ 「売り方×魅せ方」の法則

2018年9月28日(金)・10月19日(金)

あなたが売りたい商品の魅力、お客様に伝わっていますか？つついワンパターンになってしまう商品陳列や、時間のかかる商品演出に困った経験はありませんか？商品の売り方・魅せ方には法則やテクニックがあります。セミナーでは、JDCAテクニカルレッスン「VMD基礎」の一部を体験いただきながら、商品ディスプレイをデモンストレーションと解説でご紹介いたします。



講師：前田 博美
ディスプレイディレクター
JDCA講師（VMD基礎・ディスプレイ基礎・ピンワーク担当）

商空間デザインとマーケティング理論を融合させたVMD手法を体系化し、多様な商業空間で「魅せる×売る」ディスプレイを実践。店舗ディスプレイのトータルディレクション・VMDコンサルティングを手掛ける。企業研修講師としても活躍。

授業体験セミナー概要

時間 ▶ 14:30～16:00 / 定員 ▶ 20名 / 場所 ▶ 横浜ディスプレイミュージアム 2F カルチャールーム
※開始 10 分前までに会場へ直接お越しください。



商空間演出フラワーディスプレイ コーディネート法則

2018年11月14日(水)

商業施設や住宅展示場などでは、花やグリーンを使った空間演出が主流となっています。JDCA「テクニカルフラワー」レッスンでは、それぞれの空間にふさわしいスタイルで、フラワー＆グリーンを落とし込み、空間を演出をするテクニックを学びます。セミナーでは、フラワーディスプレイの一部を体験いただきます。



講師：本間 るみ子
フラワーアレンジャー
JDCA講師（テクニカルフラワーレッスン担当）

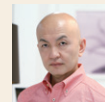
英国でフラワーデザインを学び、フローリストでアレンジャーの経験を積む。現在は国内外のフラワーデザインやディスプレイの提案とともに、アーティフィシャルフラワーの開発も手掛けている。



ウィンドウディスプレイクルーズ 素材とディスプレイのシカケ

2018年11月22日(木)

ディスプレイクリエイターの資格取得を目指した「マスターレッスン」の集大成となる、ウィンドウディスプレイ制作。現役受講生が制作したリアルなウィンドウを見ながら、商品をより魅力的にみせるディスプレイの仕掛けや表現方法、制作テクニック等、プランの一部をご紹介します。解説いたします。



講師：田中 泰一
ディスプレイデザイナー
JDCA講師（制作・設置テクニック）

幅広い知識と視点から、ディスプレイデザイン・スペースデザイン・スタンドグラス制作等多様なディスプレイワークを商空間ディスプレイに反映させるデザイナーとして、さまざまな分野で活躍。自らのデザインイメージを具現化するオブジェクリエイターとしての活動も行っている。

JDCA 主催の講座のお申込みは下記をご確認ください

〈お申込み方法〉いずれかでお申込みください。

- TEL: 045-441-5274 (10:00～17:30) ● FAX: 045-441-0644
- WEB: <http://www.jdca.jp> ● 店頭: 横浜ディスプレイミュージアム 2階受付(営業時間のみ)

〈受講料お支払いについて〉

● 銀行振込の場合

受講料を下記指定口座にお振込みください。ご入金確認をもってお申込み完了となります。

【お振込先】横浜銀行 中央市場支店（普）1163772 口座名義：株式会社ポビー

● クレジットの場合

事務局 (info@jdca.jp) 宛に氏名と連絡先を明記のうえメールを送信してください。

※お支払い可能クレジットカード
VISA JCB 楽天カード

〈キャンセルについて〉※必ずご確認ください

- 開催日 10 日前まで→受講料全額返金いたします。
- 開催日 9～3 日前まで→受講料の半額を返金いたします。
- 開催日 2 日前～開催日当日→返金できません。
※返金の際の振込手数料はお客様ご負担となります

〈注意事項〉

- お申込み講座が定員に達している場合キャンセル待ちのご案内となります。
- 講座開始 10 分前には会場にお越しください。
- 講座参加の際は長時間となりますので、会員様専用駐車場のご利用はご遠慮ください。

授業見学ツアー

「授業見学ツアー」を開催します。対象の授業はテクニカルフラワーレッスンから「商空間Ⅱ～ジャパニーズスタイル～」と「商空間Ⅲ～モダンスタイル～」です。スクールの流れ、実習ロケーションを説明後、当日進行している授業（実習）を見学いたします。授業はどんな雰囲気で行われているの？実習ってどんな感じ？など実習中心型の授業を、この機会にぜひご自身の目で見て、感じてみてください。

どんな授業が行われているのか
自分の目で確認しませんか？



授業見学ツアー概要

商空間Ⅱ ジャパニーズスタイル

2018年9月1日(土)

講師：今野 亮平

和空間を想定した、空間にふさわしいジャパニーズスタイルのフラワー装飾テクニックを習得します。空間から想定した花材の選定・表現方法までを理論的に学び、講師が想定するアレンジメントを2種類制作します。当日は、アレンジメント制作の風景をご覧いただき、レッスンの進行を見学いただけます。



商空間Ⅲ モダンスタイル

2018年9月11日(火)

講師：天野 よしこ

テーマからメッセージを創り出し、花と器の統一されたテクニックを習得するレッスン。同じ資材・花材を使って「吊る」「置く」「掛ける」の演出形態をユニットで組み合わせる事で、大きな空間を演出。当日は、最終ショーイングの実習を見学いただけます。

時間 ▶ 14:30～15:45 / 定員 ▶ 5名 / 集合時間 ▶ 14:30 / 集合場所 ▶ 横浜ディスプレイミュージアム 2F 受付前
① 概要説明 ② スクールDVD観賞 ③ 授業（実習）見学 ④ 終了
※事前に必ずご予約ください。

「学校説明会」開催中! なんでもご相談ください。

カリキュラムのポイントからスクールライフ・実習場所のご案内等を個別にご説明いたします。お電話で都合の良い日時をご予約ください。気になる疑問や相談など、お気軽にお問い合わせください。



資料請求受付中です!

ホームページまたは、お電話にてお申込みください。

お問い合わせ等は
web またはお電話で
お待ちしております。



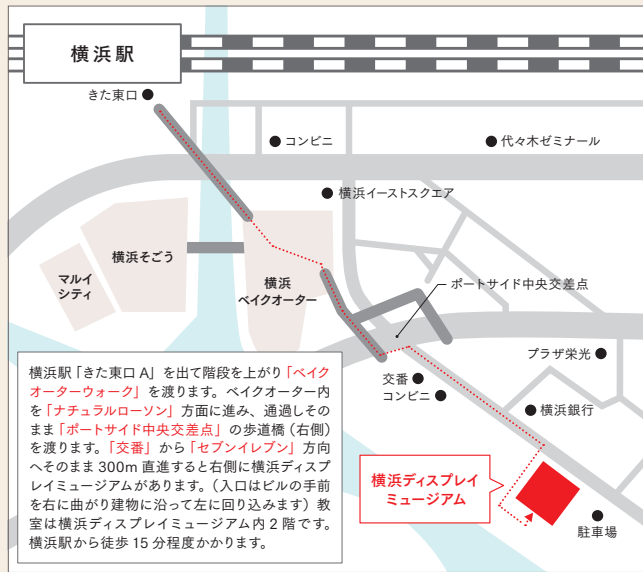
JDCA
@jdca_school
@jdca_school

横浜市神奈川区大野町 1-8 アルテ横浜
(横浜ディスプレイミュージアム内)

TEL: 045-441-5274



ACCESS



横浜駅「きた東口 A」を出て階段を上がり「ベイクオーターワーク」を渡ります。ベイクオーター内を「ナチュラルローソン」方面に進み、通過しそのまま「ポートサイド中央交差点」の歩道橋（右側）を渡ります。「交番」から「セブンイレブン」方向へそのまま 300m 直進すると右側に横浜ディスプレイミュージアムがあります。（入口はビルの手前を右に曲がり建物に沿って左に回り込みます）教室は横浜ディスプレイミュージアム内 2 階です。横浜駅から徒歩 15 分程度かかります。

横浜ディスプレイミュージアム

FAX・横浜ディスプレイミュージアム店頭用 申込み書					
お名前		会員番号		職業	
TEL		FAX		E-mail	
JDCA 講座情報の DM をお送りしています。ご希望の方は右のチェック欄に✓をいれてください。 ☐ DM 配信を希望します					
お申込み講座の希望日のチェック欄に✓をいれてください。					
有料	☐ 9/28 (金) 「テーブルスタイリング」 / ¥3,800 ☐ 10/19 (金) 「ビジュアルマーチャンダイザーのお仕事」 / ¥2,000 ☐ 11/14 (水) 「DIY ディスプレイ」 / ¥4,800 (材料費込) ☐ 11/22 (木) 「フラワーコーディネーターのお仕事」 / ¥3,000 (材料費込)				
無料	☐ 9/28 (金) ☐ 10/19 (金) 〈セミナー〉「売り方×魅せ方」の法則 ☐ 11/22 (木) 〈セミナー〉ウィンドウディスプレイクルーズ ☐ 11/14 (水) 〈セミナー〉フラワーディスプレイコーディネート法則 ☐ 11/22 (木) 〈セミナー〉ウィンドウディスプレイクルーズ ☐ 9/1 (土) 〈ツアー〉商空間Ⅱ「ジャパニーズスタイル」 ☐ 9/11 (火) 〈ツアー〉商空間Ⅲ「モダンスタイル」				

ディスプレイって何？ を体験してみよう！

秋のオープンキャンパス

ディスプレイ講座

JDCAでは、1日完結型のディスプレイ講座を開催しています。ディスプレイに興味のある方でしたら、どなたでもご参加いただけます。初心者の方も大歓迎！ぜひお気軽にご参加ください。



ワークショップの参考作品



小原澤講師

オリジナル「Wood オブジェ」を制作

ハッピーが伝わる DIYディスプレイ講座

2018年11月14日(水) 10:30～13:00

定員：24名 受講料：¥4,800 (材料費込)

棚上や壁面を、お気に入りのディスプレイ空間に変身させませんか。モノの並べ方や色合わせなど、ディスプレイのテクニックをアドバイスしつつ、WOOD ボックスを活用したオリジナルオブジェを制作します。手軽に購入できる WOOD ボックスに塗装したり、エイジング加工を施したり、サインを貼ったり。みなさんのセンスとアイディアで素敵な WOOD オブジェのリメイクが完成します。DIY に必要な材料を自由に選んでもらい、DIY のテクニックを実践しながら習得。講師のデモンストレーションなどもあり、ディスプレイ初心者でも気軽にスタートできる講座です。

講座概要

1. ハッピートレンドディスプレイの事例紹介
2. 制作アイテムの紹介とデモンストレーション
3. ワークショップ

講師：小原澤 綾子 Ryoko Koharazawa

店舗什器、ウィンドウディスプレイ、空間演出、デザインの制作、ディレクションを手がける。図面にとらわれない手作業の温かみを大切にしたい新しい空間造形を多数提案し、VMD・ディスプレイ・デコレーションなど多方面で活躍。

インテリア空間のコーディネートテクニックが学べる

テーブルスタイリング講座

2018年9月28日(金) 10:30～13:00

定員：24名 受講料：¥3,800

テーブルに創り出す空間ディスプレイの魅力は、五感に届きやすいことです。食事をしたりくつろいだりする暮らしのシーンが浮かぶようなディスプレイをはじめ、季節感のあるテーブルは人目を惹き、商品選びの訴求力となります。講座では、テーブルコーディネートの基本と、ワンアップするテクニックをお伝えします。同じ器を使った洋と和の2タイプのテーブルスタイリングを体感していただくことで、テーブル演出を応用したコーナーのしつらえを創り出すポイントも学べます。ワークレッシンを通して習得したテクニックは、すぐに活用できるものばかり。今回は、クリスマスとお正月のテーマをご紹介します。

講座概要

1. テーブルコーディネート基礎
2. テーブルスタイリング
3. スタイリング・ワーク



講師：酒見 薫 Kaoru Sakemi

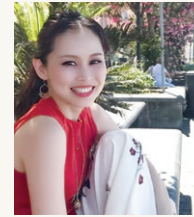
ジャパンディスプレイクリエイターアカデミー外部研修講師／フード&テーブルコーディネーター／ラッピングコーディネーター／JTAA ジャパンテーブルアーティスト協会認定講師

大学、専門学校、企業研修などで講師を務める。ショールームや展示会のテーブルコーディネート・ディスプレイに携わり、暮らしを愉しむコーディネーター、日本の食卓歳時記を伝えている。

業界セミナー

業界の第一線で活躍するプロフェッショナルからリアルな話が聴ける業界セミナーです。職能やワークスタイル等、ディスプレイやVMD、フラワーディスプレイに興味のある方はぜひご参加ください。

VISUAL MERCHANDISER



講師：青木 智里 Chisato Aoki

大手外資系企業でのVMDトレーニングをはじめ、中小企業ではVMD部署の立ち上げを担う。その他デザイン事務所での空間デザイナーの経験も持つ。携わった店舗は100件近く、今までに育成したVMD人員は多数。現在は『The NYC Project』を始動。パートナーのYUKOと共にニューヨークと東京で活動する。

“お客様と商品”の出会いをドラマティックに演出する！ ビジュアルマーチャンダイザーのお仕事

VMD (ビジュアルマーチャンダイジング) って、どんな仕事だろう？ 18年間ファッション業界でVMDに携わってきた青木さんは、「VMDとはストーリーを作り、演出すること。すべてはお客様と商品を出合わせるためのドラマ」だと捉えています。ビジュアルマーチャンダイザーの世界は意外と幅広く、マネキンのスタイリングやウィンドウディスプレイはもちろん、お店のレイアウトや空間演出まで手がけます。ときにはパンフレット作りやモデルの撮影に携わるなど、視覚的に見せることすべてが含まれます。VMDの魅力とやりがいとともに、多くの店舗を立ち上げた経験を踏まえて「0から作る魅力的なお店作り」に必要なレイアウトや演出プランの考え方を事例とともに紹介。また、現在これまでの経験を活かし「VMD」の枠を超えて、ニューヨークと東京で取り組んでいる活動の体験談を、最新のディスプレイ事例を交えて解説いただきます。

講座概要

1. ファッション業界VMDの仕事術
2. 0から作る魅力的なお店作り
3. VMDの可能性の広がりとは今後の活動について
※ニューヨークのディスプレイ業界レポートと体験談

2018年10月19日(金) 10:30～12:30

定員：30名 受講料：¥2,000



写真上：LANVIN × H&M コラボレーションイベント (インストール / ドレッシング) 写真下：ピクニックワンダーランド ファッションポップアップストア @ USAGI_ と in ニューヨーク (デザイン / 制作 / インストール) 写真右下：m.i.d boutique 青山店 新店舗立ち上げ (レイアウト / スタイリング)

FLOWER COORDINATOR



講師：館 美奈子 Minako Yakata

オランダにてマスターディプロマを取得後、フラワーディスプレイ・ブライダルを幅広くコーディネート。『世界らん展 日本大賞』フラワーディスプレイ部門最優秀賞受賞。近年はオランダのライフスタイルを日本のマーケットに紹介する活動とともに、フラワーデザイン、ディスプレイ等を手掛けている。Boerma Instituut 日本校にて10年間講師として指導。現在はJDCA講師としてフラワーレッスンを担当。

商空間を彩る BOTANICAL 演出術が学べる フラワーコーディネーターのお仕事

空間をフラワーやグリーンで装飾・演出する職能「フラワーコーディネーター」。空間にふさわしいスタイルから紐解き、フラワーやグリーンを使って、演出アイテムの制作からコーディネートまでトータルに空間演出しています。今回のセミナーでは、フラワーコーディネーターの仕事の流れや、流行しているボタニカルテイスト等、空間やライフスタイルに取り入れやすい事例などから、演出テクニックをご紹介します。そして特別に、講師の考えるドームフラワーのワークレッシンで、ボタニカル空間の演出テクニックを習得していただけます。

講座概要

1. フラワーコーディネーターの職能
2. ボタニカルなライフスタイル事例紹介
3. ワークショップ



写真左：ボタニカルドームフラワーをインテリア空間で演出した事例 写真右：ワークショップ制作作品 (サイズ：W10cm × H18cm)